

設計図書等に関する回答書

令和3年7月13日

二本松市長 三保 恵一
(公印省略)

下記のとおり回答いたします。

記

- 1 工事（業務）番号 3 土木第27号
2 工事（業務）名 東町・隠里線側溝改修工事
3 質問事項及び回答事項

質問事項	回答事項
<p>① 施工パッケージ内訳表にて、使用材料は遠心ボックスカルバート(VII-A-a-600)ですか、鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管)管径600×長2500どちらで見るとののですか。</p> <p>② 1m当たりの単価(鉄筋コンクリート台付管)の見直しをお願いします。(標準単価の根拠を教えてください。)</p> <p>③ 施工長さは0.6mであり、使用材料の25%程度しか使用しないで、あとの75%程度は未使用のためコンクリートカット費用、処分費用、残りの材料費用はどこにも含まれません。施工に関しては、材料がL=2.5m(L=2.4m)のものを施工ではL=0.6mしか使用しない場合でも、その残りは落札した業者がただで負担しなければならないのですか。回答願います。</p>	<p>① 遠心ボックスカルバート(VII-A-a-600)で積算しております。</p> <p>② 単価の見直しは行いません。(標準単価の根拠は、国土交通省が実施している実態調査等で決定されています。)</p> <p>③ 積算においては、施工延長に対しての費用を計上しております。</p>

事務取扱／総務部財政課契約係

TEL0243-55-5082 (直通)